

# Caremanagement Of Katsushika

# 広 報 け あ と も

発行

葛飾区介護サービス事業者協議会  
居宅介護支援部会 広報委員会  
編集責任者 江畑 純子

## 今期新役員の紹介

葛飾区介護サービス事業者協議会 居宅介護支援部会の今期新役員の選出を行いました。区内で活躍されているケアマネジャーの皆様の参加意欲が、求められるような研修会を、開催出来るように努めていきます。今年度もよろしくお願い致します。

〈 新役員一覧 〉

代表	永井 圭	ひなたぼっこ金町
副代表	瀬戸島 紀子	柴又介護サービス
副代表	玉井 信行	東新小岩クリニック
	高橋 久子	エフ・ティー介護サービス
	一村 文子	癒しの森
	江畑 純子	居宅介護支援事業所ほのぼの
	大島 るり	ウエル森永 葛飾
	佐竹 みどり	ニチイケアセンターせせらぎ
	五十嵐 優子	やさしい手 葛飾
	村中 亜也子	愛和
	村松 康子	花の木在宅介護支援事業所
	富永 道子	ケア21葛飾
	山崎 千賀子	堀切中央病院
	船江 邦子	ヘルパーステーション高砂
	吉田 恭二	オリーブ介護サービス
	石岡 みどり	トリツ在宅介護サービス

(順不同)

## 9月研修会報告

9月30日(日)13時30分より、講師に首都大学東京健康福祉学部長 繁田雅弘氏をお迎えして、「第1回 認知症を知り、地域で支えあおう」と題して、葛飾区介護サービス事業者協議会主催の研修会が、テクノプラザ大ホールにて開催されました。

認知症について、具体的な事例を交えながら、特にアルツハイマー型認知症の特徴等、とても分かりやすく、すぐにでも役立つようなお話を頂きました。

講義の中で、「健康診断で高血圧や糖尿病等の心配があると、食生活や生活習慣に気をつけたり、早めに受診するなどが一般的ですよね。認知症も同じように一般的な病気であるにもかかわらず、病気としての理解が不足していることから、特別なことと思われ、何か事が起きてから受診するケースも多いのが現状です。」とのお話が印象的でした。

あいにくの天候にもかかわらず、ケアマネジャーをはじめ、多くの民生委員の方々も出席され、約300名もの参加者で、会場は大盛況になりました。

また当日の参加者全員に、オレンジ色のリストバンドが配布され、「認知症サポーター」として、認定を受けました。

## 11月研修会報告

日時：11月21日(木) 14:00～16:30  
場所：シンフォニーヒルズ別館5階 レインボー

今期最初の研修会は、講師に東京都老人総合研究所 臼井樹子氏をお迎えして、「ケアマネとして知っておいて欲しい知識」と題して、開催します。精神疾患と障害を同時に発生している方への介入方法、また認知症についての理解等、具体的な事例を通して講義して頂きます。

## 耳寄りお役立ち情報

最近AED(自動体外式除細動器)が、区役所や地区センター等の公共施設に見受けられるようになっていますが、皆さんはご存知ですか？

AEDとは、心臓が痙攣し、血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。2004年7月より、医療従事者ではない一般市民でも使用できるようになり、病院や診療所、救急車はもちろんのこと、空港、駅、学校等、人が多く集まる場所を中心に設置されるようになりました。

現状としては、AEDの利用が着実に進んでいるとは言えませんが、実際に一般市民がAEDを使い救急処置を行った場合、AEDを使わなかった場合に比べ1ヵ月後の生存率が約4倍だった事が分かりました(2007年9月8日総務省消防庁公表の調査結果)。

AEDの使用は難しいものではありません。小学生でも使用が可能であるとの事です。また、電気ショックが必要か否かは、AEDが考えてくれます。私たちがする事は、電源を入れること、粘着式電極パッドを貼ること、誰も触っていないか安全を確認してから通電ボタンを押すだけなのです。最近では、消防署の実施する「普通救命講習」などでも行われています。皆様も講習会に参加してみれば、いかがでしょうか？

## 編集後記

10月から、新体制で居宅介護支援部会が始まりました。随時、新役員の募集も行っておりますので、いつでも左記役員に声をかけてくだされば、幸いです。

今年も残すところ、あと2ヶ月です。風邪などひかず、共にごがんばっていきましょう。(永)